

るりこう
寺だより 「瑠璃光」

第6号 元旦号 平成20年1月1日

発行責任者 倉松俊弘・編集 護持会総務広報 阿部泰治

真言宗 智山派

医王山 阿弥陀院 薬王寺

TEL : 0289-65-5315 FAX : 0289-64-5339

URL : <http://www.yakuohji.or.jp>

新年のご挨拶

薬王寺 円明院

住職 倉松俊弘

新年あけましておめでとうございます。

おかげさまで薬王寺・円明院も無事新年を迎えられましたこと、皆様のお陰と深く感謝申し上げます。

さて、平成十九年を表す漢字は「偽」という字でした。耐震偽装、食品偽装、年金偽装など世間を偽ることが多すぎました。大変悲しいことです。

私はこの字を見たときに、ドキッとしました。私自身の偽りを考えさせられたからです。決して世の中に背くことをしたわけでも、法律に違反したわけでもありません。しかし、六波羅蜜行、八正道、十善戒などを守って生活できたかという問いに「はい」と正直に答えられない自分がいるのです。

時には、怒ったり、きれいな事を言ったり、あるいは愚痴をこぼしたりもしました。まだまだ仏の道は厳しいものだなと反省をさせられました。そしてこれからも皆さんと共に、偽りのない生活、仏の道を歩んで生きたいと心新たに誓いました。

どうか今年が、皆様にとって大いなる業が得られますようお祈り申し上げます。

合掌

法要のご案内 1～3月

1月 8日(火) 初薬師 鹿沼招福七福神縁日

午前6時～ 本堂、七福神堂前にて

年が明けて初めて迎える縁日を「初縁日」といい、当寺でも毎月8日にご本尊さまと七福神縁日法要を行います。毎月8日には、法要後に「薬師粥」のご奉仕がございます。

2月15日(金) 涅槃会 (常楽会)

午前6時～ 本堂にて

お釈迦さまが入滅された2月15日に、その徳を偲び、感謝を捧げるために行う法要で、「涅槃会(常楽会)」といます。お釈迦さまの入滅時の様子が描かれた「涅槃図」を供養します。

3月15日(土) 正御影供法要・春季彼岸会

午前11時～ 本堂にて

宗祖・弘法大師は、承和2年(835)3月21日にご入定されました。大師の恩恵へ感謝を表すために御影をおまつりし法要を行います。

3月21日に行う法要を、「正御影供」、3月以外の21日に行う法要を「月並御影供」といい、当寺では、正御影供に併せて、春彼岸会を厳修しています。



平成20年 薬王寺 年間テーマ 「和」

昨年のテーマは「感謝の輪」でした。お互いに感謝をする気持ちを持ち続けられたでしょうか？

今年のテーマは「和」です。なごむ、やわらぎ、なごやかとも読みます。「感謝の輪」が出来ればそこには「和」が芽生えるはずですが、我々は一人では生きてゆくことが出来ません。生かされている自分の命は他の命を生かしている命でもあります。すべての生きとし生けるものと共生をすること。自分だけが、人間だけがという自己中心的な考え方を改め、この地球、宇宙全体をも考える大きな心を持つことが大切です。でもまずは、家族、友だち、職場、地域の身近なところから穏やかな「和」を築きたいものです。

合掌

大施餓鬼会(秋季彼岸会)報告

元朝大護摩修行 祈念護摩札



9月22日(土)「大施餓鬼会」が厳修されました。

法要に先立ち、住職より法話があり、ご来寺いただいた多くの方々が静かに耳を傾けられました。

法要終了後、祈念込められましたお塔婆が本堂の周囲に並べられ、早速墓所へお持ちになっている方も見受けられました。

ご本尊さまと、ご先祖さまに年頭のご挨拶をし、元朝大護摩で平成20年一年間の、檀信徒の皆様のご加護をご本尊・薬師瑠璃光如来さま尊前にご祈念いたしました。

「護摩札」「智山御寶曆」等、皆様へお届けいたしました。ご家族の幸せをご祈念ください。

護持会「世話人」の皆さんのご紹介

護持会の中から、地区ごとに「世話人」を委嘱し、当寺からの案内や連絡を皆さんにお届け戴いたり、護持会費等の寺務のお手伝いを頂いている、「世話人」の方がいらっしゃいます。薬王寺では55名、円明院では10名の方で、ご担当の地区にてご活躍いただいております。前回の護持会総代・役員のご紹介をさせていただきましたが、今回は、「世話人」の皆さんのご紹介をさせていただきます。今後共、大変お世話になります。よろしくお願い申し上げます。なお、世話人の方のご負担軽減のため、**転居等で居住地が変わられた方は、住職までお申し出ください。**(紙面の関係上、世話人の皆様の敬称は略させていただきます。/ 円明院世話人の方は塩山町)

薬王寺護持会「世話人」

石橋町 豊田 忠	下田町 神長幸司	貝島町 水越晟利	深 岩 稲葉新作	奈良部 仲田秋蔵
仲 町 植野昭二	上殿町 小林洋子	坂田山 橋田秀夫	上日向 渡邊 涉	奈良部 高木 政
中田町 神山健三	麻芋町 熊倉克宏	村井町 坂本信夫	武 子 岩本照夫	奈良部 宇賀神良行
仲 町 星 博	麻芋町 川島幸一	鳥居跡 杉江英男	武 子 高村文雄	奈良部 高木 巖
石橋町 原田 篤	坂田山 上原昭郎	東 町 植木一房	下 沢 細川正雄	大和田 石塚和夫
下材木 秋山義治	日吉町 大橋富久	武子町 阿部悦男	下 沢 細川 昇	大和田 宇賀神貞夫
寺 町 荒川昭巳	銀 座 津村秀夫	西茂呂 西沢一郎	引 田 峯澤 真	榆木町 桐生 章
鳥居跡 青柳春枝	久保町 森 一雄	花岡町 黒田幸男	大久保 竹澤健次	榆木町 早乙女哲夫
鳥居跡 吉野栄一	上材木 福田保雄	深 岩 金田 幸	大久保 加藤重一	榆木町 桐生芳行
万 町 畑 芳子	戸張町 斎藤文哉	深 岩 渡辺陽一	上殿町 金田光夫	榆木町 野中正雄
朝日町 河野邊文隆	上田町 唐木一成	深 岩 川田英雄	奈良部 高木宏次	榆木町 中田真一

円明院護持会「世話人」

赤羽根 昭 夫	佐 藤 悦 朗	福 田 敬 親	矢 口 文 雄	黒 川 幸 三
塚 原 正 夫	熊 倉 国 男	和 久 井 忠 雄	黒 川 宗 昭	谷 田 部 久 三

一口法話 おかげさまで 第6回 「成仏 その3」

仏になるための修行。今回からは、**六波羅蜜行**の話です。まず第一の行である**檀那波羅蜜(だんなはらみつ)行**。**布施羅蜜(ふせはらみつ)**とも言います。お布施には「財施」「法施」「無畏施」の三種類があります。「財施」とは、檀信徒が行う布施で、自分の財物を喜んで差し出すことで、その見返りを期待してはいけません。喜捨の心です。「法施」とは、僧侶が行う布施で仏の教えを説き示すこと。「無畏施」とは、仏が行う布施で恐れを除き安心を与えることです。「財施」とはお金や物質による布施ではありません。心、精神的な布施があります。「無財の七施」といって「眼施」「和顔悦色施」「言辞施」「身施」「心施」「牀座施」「房舎施」をいいます。財産がないからといって布施が出来ないわけではありません。いつでもどこでもお布施はできるものなのです。

次回はこの「無財の七施」についてお話します。

合掌

毎朝午前6時～朝の勤行 / 菩提寺の行事に参加しましょう! / 3月15日(土)正御影供法要・春季彼岸会